

予算	款	項	目	決算書
	6	1	1	218 頁

目名
農業委員会費

事業名称
農地保有合理化促進事業

1. 概要

目的	認定農業者を優先に農業経営改善のための助成	対象	農地所有者又は認定農業者、特定農業法人、特定農業団体、認定就農者等
事業概要	<p>○農地保有合理化促進事業…農地保有合理化法人が、農地所有者から農用地等を買入れ又は借入れて一定期間保有し、規模拡大志向農家(認定農業者、特定農業法人、特定農業団体、認定就農者等)に売渡し又は貸付ける事業の委託業務</p>		

臨/経	細事業名称	事業内容 (主な経費等)		予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
経常	農地保有合理化促進事業	買入:1件 借入:10件 貸付:3件	需用費	1,289	1,267			1,058	209	3
計				1,289	1,267	0	0	1,058	209	

2. 指標設定

成果指標	指標名	認定農業者等の事業利用率	目標年度	—	指標の設定理由			
	数値	—			総合計画/後期基本計画において、基本施策(4-1-1)の重点施策としているため			
活動指標	指標	a	事業対象者の把握	b	助成件数	c		d
	数値	目標	—	目標	—	目標		目標

3. 実績（上段・実績/下段・達成率）

成果指標名	単位	H22	H23	H24
認定農業者等の事業利用率	%	0.23 %	0.70 %	3.4 %
		—	—	—

活動指標名	単位	H22	H23	H24
a 事業対象者の把握	人	444 人	431 人	408 件
		—	—	—
b 助成件数	件	1 件	3 件	14 件
		—	—	—
c		—	—	—
		—	—	—
d		—	—	—
		—	—	—

4. 課題と対応

課題
事業の利用率が低い
対応（改善点等）
各関係機関と連携を図りながら、事業の周知を図っていく。

5. 事業費・・・H22～H24（決算額）、H25（予算現額）

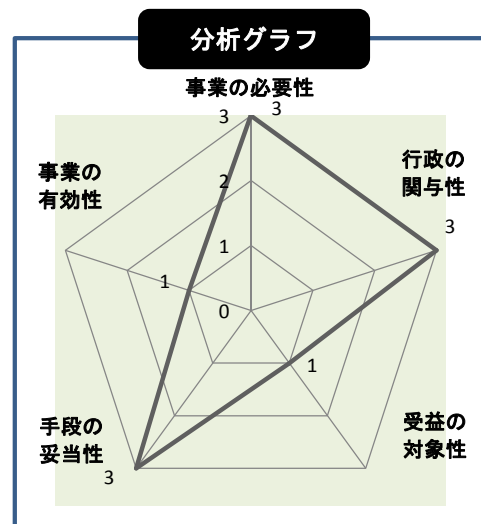
決算額（千円）		H22	H23	H24	H25
		70	34	1,267	65
	うち経常経費	70	34	114	65
財源内訳	国費				
	県費				
	市債				
	その他	57	33	1,058	64
	一般財源	13	1	209	1
	うち経常	13	1	1	1
事業費に係る人件費		4,905	5,504	5,410	6,146
事業費に係る人役		1.12	1.28	1.26	1.41

6. H26年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
申請処理件数により業務委託金が決まるため

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 農地保有合理化法人(大分県農業農村振興公社)より、その事務を業務委託されるものである
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 市の農用地利用集積計画で定めなければならない
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 農地所有者又は認定農業者、特定農業法人、特定農業団体、認定就農者等に限定されているため
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 委託契約書どおり事務を行っている
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	1 事業の利用率が低い



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	事業実施主体が県公社であるが、実効ある取組みを行うため、事業の周知を図ること。